

記者発表資料

第2回 鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会の開催について

ICT・AI等の革新的な技術を活用し、警察や観光部局とも連携しながら、エリアプライシングを含む交通需要制御などのエリア観光渋滞対策の実験実施地域として選定された鎌倉市において、有識者や関係機関により構成された「鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会」を下記のとおり開催します。

記

■第2回 鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会

日時：平成30年7月31日（火） 15時から

場所：鎌倉市役所 第3分庁舎1階 講堂
（神奈川県鎌倉市御成町18-10）

委員：別紙のとおり

議事（予定）：1. 最近の動きについて
2. 鎌倉地域の交通状況について
3. 新たなICT・AI技術の活用について
4. 鎌倉市の今後の取り組みについて

※ 会議は非公開とします。ただし、報道機関に限り、会議冒頭の会長挨拶までカメラ撮り可能です。

希望される報道機関の方は前日（7月30日17時）までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、
横浜ラジオ・テレビ記者会、鎌倉市広報メディアセンター

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

電話 045-316-3537

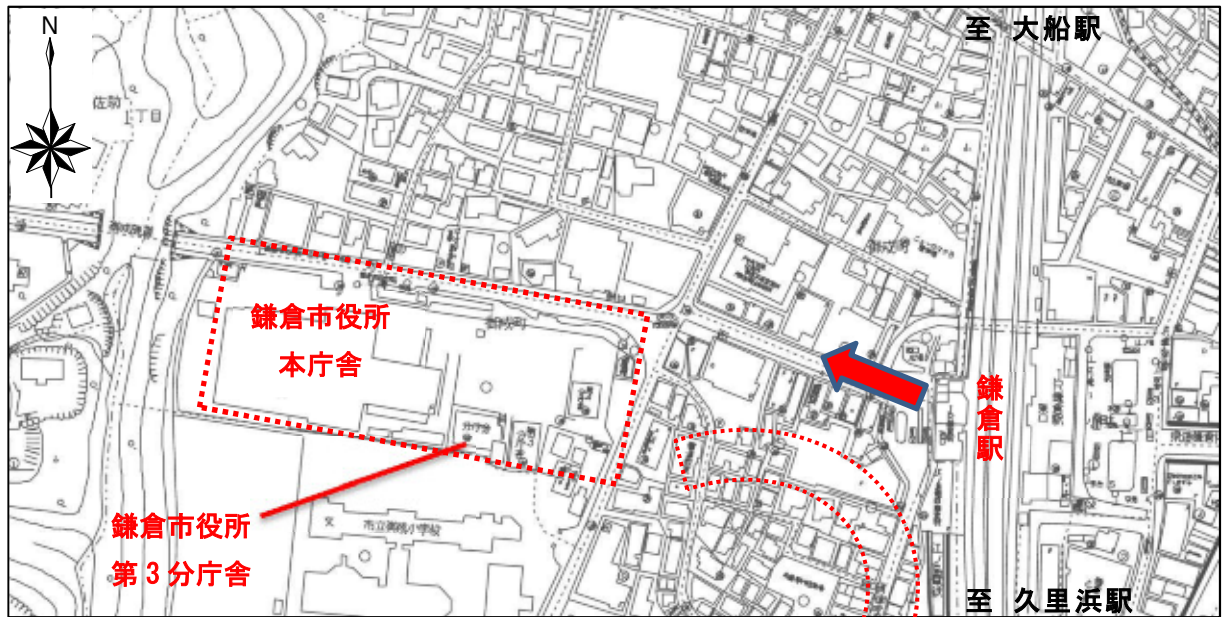
副所長 こさわ 小澤 ともゆき 知幸 調査課長 さんじょう 三條 けんいち 憲一

鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会

委員名簿

委員	所属
岸井 隆幸	日本大学工学部 土木工学科 教授
久保田 尚	埼玉大学大学院理工学研究科 教授
根本 敏則	敬愛大学経済学部 教授
瀬戸下 伸介	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路研究室 室長
五十嵐 一夫	国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路計画第二課 課長
下坪 賢一	国土交通省 関東地方整備局 道路部 交通対策課 課長
淡中 泰雄	国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 所長
西山 俊昭	神奈川県 県土整備局 道路部 道路管理課 課長
星名 隆	神奈川県 県土整備局 都市部 交通企画課 課長
市川 喜久男	神奈川県 県土整備局 藤沢土木事務所 所長
藤田 和久	神奈川県 警察本部 交通部 交通規制課 都市交通対策室 室長
宮村 栄	神奈川県 鎌倉警察署 署長
野口 博	神奈川県 大船警察署 署長
樋田 浩一	鎌倉市 都市整備部 部長
比留間 彰	鎌倉市 共創計画部 部長
小池 忠紀	(公社) 鎌倉市観光協会 事務局長
廣瀬 信	鎌倉商工会議所 事務局長
真野 祐司	東日本旅客鉄道(株) 鎌倉駅長
佐藤 克久	江ノ島電鉄(株) 鉄道部 旅客課長
高橋 優介	江ノ島電鉄(株) 自動車部 計画管理課長
長塚 隆介	京浜急行バス(株) 運輸部 計画課長

【会場案内図】



《レイアウト》

【鎌倉市役所】

- 鎌倉駅西口から徒歩3分
- 住所 鎌倉市御成町 18-10
- 電話 0467 (23) 3000

